

介護給付対象の訪問看護事業に係る 介護報酬改定の影響の分析

1. 訪問看護介護費への介護報酬の改定の影響

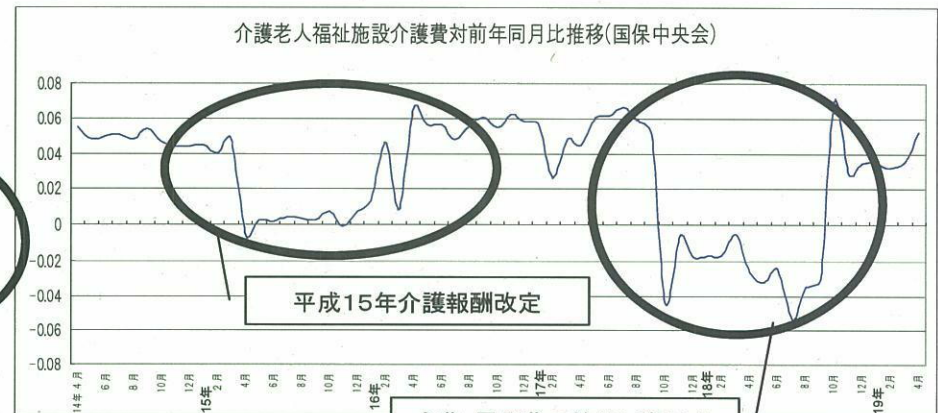
○介護報酬改定の一般的な影響の現れ方は、以下のとおり。

- ①改定時点においては、一時的に対前年同月比推移がマイナスまで下降する。
- ②一定期間を経過すると、事業所の経営方針の変更等により、伸びが改定前の水準にまで回復する。



平成18年介護報酬改定

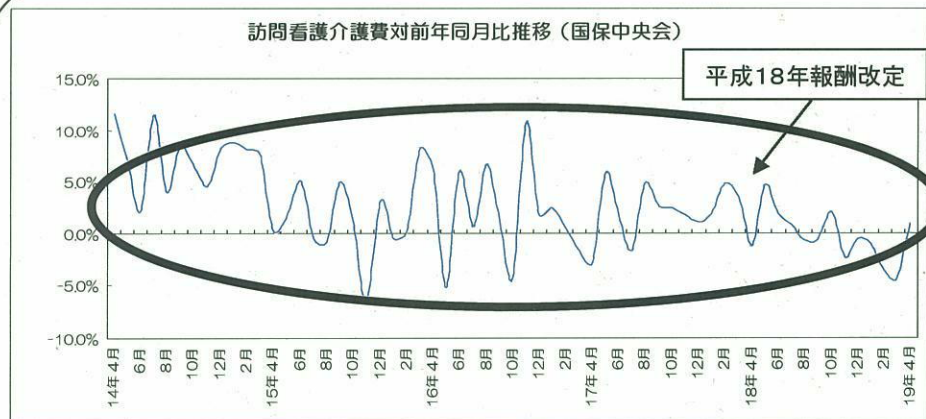
(出典)件数等推移(国民健康保険中央会)



平成15年介護報酬改定

食費・居住費の給付対象外化

(出典)件数等推移(国民健康保険中央会)



平成18年報酬改定

(出典)件数等推移(国民健康保険中央会)

訪問看護介護費の対前年同月比推移を見ると、他のサービスの動向とは異なり、改定時に関係なく、伸びの兆候が見られず、常に不安定な状態である。

訪問看護介護費に対する介護報酬の改定の影響はあまり見られない